資料

Aの行為は当然だとする理由

	日本の回答者	問い1	問い2
J1	玩具にもお金がかかるから、 <mark>所有者</mark> をはっきりさせるべき	ある程度いる	ほとんどいない
J2	Aさん(娘B)のものに名前を書き、なくさないようにするには特に <mark>おかしいことではなく</mark> 、他人の所有物について文句を言うCさんは <mark>おかしい</mark> 。	ある程度いる	ほとんどいない
J3	自分のものがなくなったりしないように名前を書くのは <mark>当然</mark> のこと。Aさんのようにいくら他の人が使ってもいいようにしたとしても、玩具をあげたわけではないのだから、最終的には持ち主に返るようにしなければいけないと思う。	沢山いる	ほとんどいない
J4	自分のものと人の物を区別するのは <mark>当然</mark> であり、(日本では幼稚園・小学校低学年の頃は自身の持ち物にすべて記名をした記憶)AさんのBちゃんを思う親心も理解できるから。	沢山いる	ほとんどいない
J5	Aさんは自分の所有物に名前を書いただけ。これは学校でも子 <mark>ども達が習う</mark> こと。Cさんの言うことは <mark>傲慢</mark> に聞こえる。	沢山いる	ほとんどいない
J6	私はAさんのように名前を書いたりはしないが、おもちゃがなくならないように名前を書く気持ちは <mark>理解できる</mark> 。それを否定するようなCさんの言い方は <mark>おかしい</mark> と思う。	あまりいない	あまりいない
J7	物に記名するのは <mark>当然</mark> だと思う。物がなくなってしまうことをふまえて、記名した Aさんのことを <mark>どうしてそう言うのかわからない</mark> 。	ある程度いる	ほとんどいない
J8	私が小さいとき、自分の親はもちろん、周りの子たちの親も、子供の持ち物に名前をよく書いていたので、それが <mark>当然</mark> の中で育ってきたし、Cさんのように意見を言うのは変だと思いました。	沢山いる	あまりいない
J9	自分の持ち物に名前をかいて、なくさないようにするということは <mark>普通のこと</mark> だから。名前を書いたからといって、自分だけが使うわけじゃないから。	沢山いる	あまりいない
J10	CさんはAさんの他の子ども達にたいする配慮みたいな物にまったく <mark>気づいていない</mark> と思うから。しかし、言われたAさんも理由があっておもちゃに名前を書いたのだから、それについて説明しないと、親同士のトラブルの原因になると思う。	沢山いる	ある程度いる
J11	現にBちゃんの友だちが誤って持って帰って自分のと、他の人とのおもちゃの区別が分からなくなるのを避けるために、名前を書くのは全然おかしくないことだと思う。トラブルを未然に防ぐための正しい手段。	ある程度いる	ほとんどいない
J12	まずAさんの子どもの玩具はお金を払って購入したAさんに <mark>所有権</mark> があると思う。私がBさんやCさんなら、借りた玩具は必ず返させると思う。借りたまま自分のものにするのは、 <mark>だらしがない</mark> し、子どもの教育にもよくないだろう。	沢山いる	ほとんどいない
J13	一緒に遊んで欲しいとはいえ、お金を出して子どもに玩具を与えているのはAさんなので、おもちゃを管理するという点で名前を書いてなくならないようにすることをCさんが意見する権利は無いと思う。	ある程度いる	ほとんどいない
J14	Aさんは自分の子どもにとってどのようなやり方が良いかを考えた。その結果が名前を書くことになったから。また、自分のおもちゃに名前を書くことは悪いことではないから。Cさんは、自分の物に、自分の名前を書くことに対して文句を言うことは理解出来ないと思いました。Aさんに対して気に入らないことがあったなど、他の理由があってAさんに文句を言っているのではと思った。	あまりいない	あまりいない
J15	なくならないために名前をかくのは、 <mark>当然</mark> 。これ以上に良い対策は無いと思う。	沢山いる	あまりいない
J16	Aさん:自分の玩具と人の玩具が混ざってしまうのを避けるために名前を書くのは良い方法だと思うから。他の子に玩具を使わせるのも自分の子が他のこと遊べるようにするのも当たり前のように感じるから。 Cさん:自分の物と人の物を分けたがる人は多いと思うから。Aさんに対してCさんのような意見を言うと、自分がAさんのおもちゃを欲しがっていると思われそうであり、そのようなことをわざわざ言う人は少ないと思うから。	沢山いる	ほとんどいない

			1
J17	わけたがっている〜とかそういう話じゃなくて、AさんのおもちゃはAさんが自前でお金を払うなりして揃えたものなのだから自分の物だと主張していいのは <mark>あたりまえ</mark> 。Cさんは損を出さずにおもちゃをもらおうとしているのといっしょ。そんなにムシのよい話はない。	ある程度いる	あまりいない
J18	その玩具を用意したのはAさんで、人の物と自分のものを分けたがって記名したと言うよりも、本来そのおもちゃを持っていたBさんがそのおもちゃで遊べなくなるのを防ぐ為なのだから、当然のこと。	ある程度いる	あまりいない
J19	自分の物をなくさないために持ち物をつけるのは <mark>当たり前</mark> だから。	ある程度いる	ほとんどいない
J20	自分のお金で自分の子どものために購入した物を、他の人と区別するのは当然。Aさんは他人の子どもにおもちゃをかすだけでなく、時には家に持って帰ることをOKとしている。Aさんはすごく良い人だと思う。Cさんの発言は「他者の物を勝手に使っていいし、他者の物をじぶんのものにしていい」という意味に聞こえ、 <mark>傲慢</mark> 。	沢山いる	ほとんどいない
J21	実際におもちゃが返ってこないことがあり、それは良いことではない。わけたがるというより、分けるべき所だから、Aさんの行動は正しいと思う。	ある程度いる	あまりいない
J22	CさんはAさんのおもちゃをAさんの好意で貸してもらっているのだから、感謝の気持ちを持って使わせてもらうべき。Aさんが自分の子どものためにおもちゃをなくならないように管理するのは <mark>当然</mark> の行為。	沢山いる	ほとんどいない
J23	自分の物は自分の物だし、貸すのは良いけど、それで返ってこないと困るし、自分の好きなおもちゃには名前を書いても <mark>当然</mark> だと思う。	沢山いる	あまりいない
J24	玩具を一緒に使うことに <mark>問題はない</mark> し、それによって沢山友だちができるのは <mark>よいことだと思う。でもおもちゃが減っていくとAさんと Bちゃんは損をしてしまうし、借りた人も借りたままの玩具がなくなってしまったり自分のものと一緒になると困ると思う。</mark>	ある程度いる	ほとんどいない
J25	子どもに、自分の物を他人に貸す、という優しさを教えることは大切だが、同時に、自分の物をなくさずに大切に使用することも教えるべきであり、Aさんの行動は <mark>適切</mark> だと考えたから。	沢山いる	ほとんどいない
J26	その玩具がAさん(Bちゃん)の所有物であることに変わりはない。自分の物を自分の物である、と表明することは何もおかしいことではないはずだ。Aさんのしたことは当然でしかない。	ある程度いる	ほとんどいない
J27	Aさんは自分のお金で買った物を、とられる筋合いはない。もっと言えば貸す筋合いもないけど、空気的に貸さない訳にもいかないので、貸している。それに加えて自分なりに工夫して名前を書いたりしているのだからAさんは何も悪くない。 Cさんなど貸してもらった親はちゃんと見ていて、返るときに必ず返すべきだし、まず借りることがないよう自分の子どもの分も用意すべき。	沢山いる	ほとんどいない
J28	どの集団においてもそうだと思うが、借りたら返すのは <mark>当然</mark> のことだし、自分の 持ち物に名前を書くのもあたりまえ。小さい子はまだ自分でそれができないのだ から、親が行動で示す必要があると思うから。	沢山いる	あまりいない
J29	自分の物に名前を書くのは <mark>普通</mark> のことだと思うから。Aさんは何も悪いことはしていないと思う。	沢山いる	ある程度いる
JC	(中国留学生)Cさんはおもちゃをもってくるかどうかが気になる。	あまりいない	ほとんどいない

	中国の回答者	問い1	問い2
C1	子どもがおもちゃに対して <mark>所有権</mark> を持つから、母が子どものものに責任を取るべき	ある程度いる	ある程度いる
C2	<mark>名前を書いても使用できる</mark> 。それに子どもにちゃんと他人のもの大事にすること を教える	あまりいない	あまりいない
	Cの子どもがAのおもちゃを使ったのに、逆にCが叱るのは <mark>理不尽</mark> だ。	あまりいない	ほとんどいない
C4	子どもは「 <mark>自分のもの」という概念</mark> を持つべきだ、分かち合いもこの意識に基づく。	ある程度いる	ある程度いる

	自分もこのような経験があった、だからAのやり方を理解できる。Cの言い方から Cはよく旨い汁を吸う人間だと思う。Aは自分のものを思いどおり使う <mark>権利があ</mark> り、他人に干渉されるべきではない	あまりいない	あまりいない
C6	(イタリア生まれ。母語は漢語とイタリア語)もともとAのものだから、Aのやり方は理解できる。Cの言い方はおかしい。ものは分けるべきだ。「大同社会」ではない	あまりいない	ある程度いる
C7	Aは自分のものをみんなと一緒に遊ぶが、Cは <mark>感謝の気持ちはない</mark>	あまりいない	沢山いる
CK	(韓国生まれ。中学から中国) <mark>おもちゃは高い</mark> から	ある程度いる	ほとんどいない
C8	もともと <mark>Aのもの</mark> だから、自分のおもちゃをみんなと一緒に遊ぶのはすばらしい。 Cの言い方は <mark>理不尽</mark> だ。	沢山いる	ほとんどいない
	「一緒に遊ぶ」とは「贈る、寄付」の意味ではない	あまりいない	ほとんどいない

Cの疑問は当然だという理由

日本:自由記述なし1

	中国の回答者	問い1	問い2
C10	Aのやり方はただ自分の損失を防ぐだけで、CはAの具体的情況をちゃんと把握 していないから、このように考えるのも <mark>当然</mark> のことだ	あまりいない	あまりいない
C11	知り合いの間でものをそんなに分ける必要がない。おもちゃを一緒に使って遊ぶべきだ。	ほとんどいない	ある程度いる
C12	分かち合いは児童にとって <mark>大事</mark> なことだ	あまりいない	あまりいない

AもCも肯定する理由

	日本の回答者	問い1	問い2
J30	自分がAさんのような性格だし、よく遊ぶ先輩がCさんのような性格だから。子育てをしたことはないが、たぶんそういう親になると思う。(お互い、そのやり方を嫌っているわけではない)	ある程度いる	ある程度いる
J31	Aさんからしたら、区別できるようにしないと、おもちゃがどんどんなくなってしまうのは、Bちゃんの気持ちや関係を考えると当然。ただ、Cさんからしたら玩具を貸し合っているんだから、 <mark>おもちゃはグループのもの、みたいな考え</mark> があるのではないだろうか。	ある程度いる	ほとんどいない
J32	子供のおもちゃが <u>なくならないよう</u> に名前を書いておくのは <mark>納得</mark> できる。実際、洋服や靴は子供を持つ親のほとんどが書いていると思う。また、Cさんの意見でも、みんなで <u>仲良くものを共有しよう</u> という意味で <mark>納得</mark> できると思う。	ある程度いる	ほとんどいない
J33	Aさんは自分でお金を出して買った物を <u>管理</u> しようとして、そのような行為をしたことが <u>理解できる</u> し、なくなったら嫌に思うとは当然だから。Cさんがそのように言ったのは、みんなで <u>仲良く遊ぼうとした結果</u> 区別しているAさんに対して疑問を抱いた気持ちも分かるから、 <u>しかし、わざわざAさんに直接言う必要はない</u> と思う。	ある程度いる	ある程度いる
J34	Aさんのやりかたは、きちんと <mark>ルールを守って</mark> 遊ばせている。Cさんは「みんな同じ」という意見があり、2人の性格が対立しているから、どちらがおかしいとは言えないから。	沢山いる	あまりいない
J35	なくならないように名前を書くことはまったく <mark>おかしくない</mark> と思うし、そうしないとBちゃんは取られることを警戒して貸さなそうだから。一度なくなってしまったことから、つぎはなくならないように、名前を書く気持ちは分かる。またCさんの意見も、区別されているように感じて嫌だったのかなと思い、 <mark>納得はできるが、</mark> 私だったらそのようには思わないと思った。	ある程度いる	あまりいない

J36	Cさんの言っていることも <mark>納得できるが、言い方が強すぎる</mark> と思う。 <u>どちらも言い</u> <u>分は正しい</u> と思うし、思ったことをすればいいと思う。	あまりいない	ほとんどいない	
-----	---	--------	---------	--

	中国の回答者	問い1	問い2
C13	悪意はないから	ほとんどいない	ある程度いる
C14	ちゃんと <u>所有権を分けるべき</u> だ	あまりいない	あまりいない
C15	思い思いの考え方があるので、理解できる	ある程度いる	あまりいない
C16	Aは子どもの成長のためだが、Cは利己主義	ある程度いる	あまりいない
C17	もともとAのものだから、Aのやり方は理解できる、 <u>Cのやり方はおもちゃの値段からみて理解できる</u>	ある程度いる	あまりいない
C18	<mark>もともとAのもの</mark> だから、自分の損失を防ぐだけで、Cは <mark>長い間ずっとAのおも</mark> <mark>ちゃで遊ぶ</mark> のだから、分けたがるのはいけないという気持ちになる	あまりいない	ある程度いる
C19	役に立たない、 <mark>反感を買う</mark>	ほとんどいない	ほとんどいない
C20	Aのやり方は常識に相応しい、Cの言い方は中国でもある	あまりいない	あまりいない
C21	CはAのことを利己主義と思うのは、具体的情況をちゃんと把握しないからだ。Aのやり方はただ自分のものに名前を書いて、損失を防ぐだけで、決して「自分のもの」を強調するのではない	ほとんどいない	あまりいない
C22	<u>人はそれぞれ</u> だから、でも <u>理解できる</u>	あまりいない	ある程度いる

両方とも否定する理由

	日本の回答者	問い1	問い2
J36	<u>自分の子以外の子が使う用の分まで持っていく必要はない</u> と思うし、そこに <u>名前</u> <u>を書くことを指摘する必要もない</u> と思うから。	あまりいない	あまりいない
J37	Aさんは、 <u>自分の子供のおもちゃを他の子に持って帰らせるのは良くない</u> 。子供には「借りたものは返す」ということを教えるべき。Cさんの意見は共感できない。 自分のものは <u>自分のもの、他人のものは他人のものというのは当たり前</u> 。	沢山いる	あまりいない
J38	他の子どものことまで想定しておもちゃをたくさん買い与えるAさんのやり方は違 2 と思う。「他人の物と自分の物を区別できるように名前を書く」というのは一般 常識だと思う。	沢山いる	ほとんどいない
J39	あなたのもの、わたしのもの、とかそういう次元ではなく、自分の持ち物に名前を書くのは <mark>当然</mark> であると思う。ただ、おもちゃをたくさんもっていていばるとかは、そういう問題ではなく、1つのものを貸したりすることに成長や発達の糧になるものがあるのでは?と思う。	ある程度いる	あまりいない
J40	まずAさんの子どもの玩具はお金を払って購入したAさんに所有権があると思う。私がBさんやCさんなら、借りた玩具は必ず返させると思う。借りたまま自分のものにするのは、だらしがないし、子どもの教育にもよくないだろう。AさんがBちゃんのおもちゃをそのまま他の子に貸すことに納得できないから。Cさんは、言い方がきつすぎるし、露骨に言いすぎだと思う。	ある程度いる	ほとんどいない